

解答プリント「中学社会・歴史的分野」

■確認プリント

2 古代国家の歩みと東アジア世界

【評価の観点】 意：思考・判断・表現 感：技能 情：知識・理解

解答例	解説
<p>1 意 (1) 冠位十二階 意 (2) イ 意 (3) 隋 感 (4) 法隆寺</p>	<p>1 (1) 冠位十二階は 603 年に定められた。12 に色分けした冠を位によって与えた。 (2) 604 年に定められた十七条の憲法は、仏教・儒教の影響を強く受けている。役人に対して天皇の命には従うことなどを示している。 (3) 中国では 589 年に隋が南北朝を統一し、中央集権政治を進めていたが、黄河と長江を結ぶ大運河の建設、高句麗への遠征などによりおとろえ、建国から 30 年余りでほろびた。 (4) 文化とは飛鳥文化のこと。写真の法隆寺は聖徳太子が建立し、一度火事により消失した後に再建されたものとされている。</p>
<p>2 感 (1) ① D, 種・調・庸 感 (2) A, 延暦寺 感 (3) C, 正倉院 感 (4) B, 公地・公民 意 (2) 白村江の戦い</p>	<p>2 (1) ① 大宝律令である。都は藤原京に置かれていた。 ② 最澄が天台宗、空海が真言宗を開いた。最澄・空海は 804 年に遣唐使とともに唐に渡っている。都は平安京に置かれていた。 ③ 平城京の東に位置する東大寺は、聖武天皇により造営された。 ④ 大化の改新は 645 年に始められた。646 年に出された改新の詔で公地・公民の原則が示された。645 年に難波宮に都が移されている。 (2) 日本と親密な関係にあった百済が新羅・唐により 660 年に滅ぼされると、倭は百済再興のため大軍を派遣した。倭・百済軍は白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に大敗し、百済復興は失敗した。新羅・唐の倭への侵攻を恐れた朝廷は、都を内陸部の大津に移した。</p>
<p>3 意 (1) 天平 意 (2) 国風 意 (3) エ 意 (4) 摂関政治</p>	<p>3 (1) 聖武天皇の天平時代を中心にさかえた、貴族と僧を中心とした文化である。 (2) 国風文化は 10 世紀ごろからさかえた。貴族を中心とした優美な文化である。 (3) エは「土佐日記」を著し「古今和歌集」の編集も行った。イは隨筆「枕草子」の作者、ウは奈良時代の歌人で「万葉集」に多くの和歌をのこしている。 (4) 天皇が幼少のときは摂政、成人してからは關白として政治を行った。</p>